

地域未来塾に係る学習支援を促進するために必要なICT機器等の整備

平成27年度補正予算額 3.5億円

地域未来塾について～学習が遅れがちな中学生等を対象とした学習支援～



中学生等を対象に、大学生や教員OBなど地域住民の協力による学習支援を実施

- ◆ 経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生等への学習支援を実施
- ◆ 地域住民が参画する学校支援地域本部の活用により、原則無料(※)の学習支援
(※参加者が一部実施経費等を負担する場合あり)
- ◆ 教員を志望する大学生などの地域住民、学習塾などの民間教育事業者、NPO等の協力により、多様な視点からの支援が可能

- * 学習が遅れがちな中学生等に対して学習習慣の確立と基礎学力の定着
- * 高等学校等進学率の改善や学力向上

学習機会の提供によって、貧困の負の連鎖を断ち切る

概要

ICTを活用することにより、学習支援を一層促進

全ての都道府県、政令市等において、ICTを積極的に活用した地域未来塾による学習支援を新たに展開

⇒ ICT機器等を中心とした開設備品等の整備 3.5億円 (全国112箇所)

【整備例】タブレット、LAN設備、プロジェクター など

【補助率:定額】